

rTMS(*)の臨床研究に ご協力いただける方を募集しています。

(*)rTMS: 連日反復経頭蓋磁気刺激法

脳の局所を磁気刺激によって、脳内に誘起電流を発生させ、脳を刺激する方法

対象となる方

- * 脳卒中発症後 6週未満
 - * 年齢が 20歳以上で、運動機能障害を有する方
 - * てんかん発作の既往、またはその可能性がない方
 - * 患者本人から同意が得られ、認知症・失語症などがない方
- 上記以外にも条件があり、ご協力いただけない場合があります。

試験の期間

期間：2週間(月～金の5日連続・土日休み×2週、1回10分程度)

メリット

リハビリテーションに rTMSを併用することで、脳卒中後の運動機能障害の改善が期待されます。

当院入院期間中のお願い

検査のため、大阪大学医学部附属病院脳神経外科を受診していただきます。



臨床研究に関するお問い合わせ等の連絡先(担当)

医療法人篤友会 関西リハビリテーション病院

院長：坂本知三郎

副院長：松本憲二

入院支援担当：河合真紀子、高木陽香

看護部長：久米早苗

電話(直通):06-6857-7716